

松江市スポーツ推進計画（令和2年度～令和6年度）【概要版】

基本理念

スポーツで つくる “幸せなまち” まつえ ～だれもが スポーツを「」で楽しむ まちづくり～

松江市は、「する」「みる」「ささえる」という3つの視点で、誰もがスポーツに親しみ、明るく豊かで、幸せな生活を送ることができるまちを目指します。また、スポーツと健康づくりや観光振興などを結び付け、スポーツによるまちづくりを分野横断的に進めています。

【基本方針1】ライフステージに応じたスポーツ活動の推進		【基本方針3】夢と感動をきっかけとしたスポーツの推進	
(成果指標)		(成果指標)	
① 成人の週1回以上のスポーツ実施率 65%程度 (2019年:38.2%)		① 島根スサノオマジック平均観客数 4,000人／試合 (2018-19シーズン:2,143人／試合)	
② 卒業後、自主的に運動やスポーツをする時間を持たいと思う中学生の割合 80%程度 (2018年:65.3%)		② 松江シティFC平均観客数 2,000人／試合 (2019シーズン:702人／試合)	
③ 市営スポーツ施設年間利用者数 1,300,000人 (2018年度:1,220,221人)			
基本施策(1)子どものスポーツ活動の推進		基本施策(1)競技力向上のための支援	
《幼児を対象とした取り組み》 <ul style="list-style-type: none">就学前の保育、教育における取り組み運動や外遊びの奨励「かしこい体づくり」の推進※トップアスリートとの交流機会の提供※家族で取り組むスポーツ活動の推進※		・全国大会・国際大会出場者の支援 ・競技団体の活動支援※ ・スポーツ指導者の養成※	
《小学生を対象とした取り組み》 <ul style="list-style-type: none">「かしこい体づくり」の推進※トップアスリートとの交流機会の提供※家族で取り組むスポーツ活動の推進※放課後子ども教室でのスポーツ体験スポーツ少年団の育成小学生の適切なスポーツ活動の推進体力・運動能力調査結果の分析松江市小学校体育連盟への補助		・スポーツ人材のU・Iターンの推進※ ・トップアスリートによる指導	
《中学生を対象とした取り組み》 <ul style="list-style-type: none">トップアスリートとの交流機会の提供※家族で取り組むスポーツ活動の推進※ふるさと教育の推進※中学校部活動ガイドラインの運用部活動指導員、部活動地域指導者の配置※松江市中学校体育連盟への補助		基本施策(2)誇りと愛着を生むスポーツ文化の醸成	
《高校生を対象とした取り組み》 <ul style="list-style-type: none">トップアスリートとの交流機会の提供※家族で取り組むスポーツ活動の推進※部活動指導員、部活動地域指導者の配置※		・地域を代表するスポーツチームの活動支援※ ・トップアスリートとの交流機会の提供※	
基本施策(2)大人のスポーツ活動の推進		基本施策(3)「みる」スポーツの推進	
《全ての世代を対象とした取り組み》 <ul style="list-style-type: none">市民体育祭の開催スポーツ・レクリエーションイベントの開催※スポーツ教室の開催※スポーツ用具の貸出※民間スポーツクラブ・スポーツ教室と連携した健康づくり※地域おこし協力隊による市民向けスポーツイベントの開催※		・スポーツ大会の情報提供 ・トップレベルのスポーツ競技大会の開催支援 ・スポーツ大会の開催・誘致※	
《若者・子育て世代を対象とした取り組み》 <ul style="list-style-type: none">大学生との共働によるスポーツイベントの開催働き盛り、子育て世代のスポーツの推進※スポーツ活動中の託児環境の充実家族で取り組むスポーツ活動の推進※		・需要に応じたスポーツ環境の整備※ ・松江総合運動公園の駐車場対策※	
《中高年・高齢者を対象とした取り組み》 <ul style="list-style-type: none">スポーツによる生活習慣病の予防※地域における健康推進活動の推進※大学との連携による健康づくり※		基本施策(4)2029年国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けた取り組み	
基本施策(3)障がい者スポーツの普及と理解促進		・国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催準備 ・需要に応じたスポーツ環境の整備※	
・障がい者スポーツ大会の開催 ・公民館と障がい者スポーツ団体との連携によるレクリエーションスポーツ大会の開催 ・障がい者スポーツの理解促進 ・パラリンピアンとの交流機会の提供		・松江総合運動公園の再整備※ ・障がい者スポーツ指導者の養成※	
基本施策(4)スポーツによる世代間・都市間交流の推進		【基本方針4】スポーツによる地域活性化	
・世代間交流イベントの開催 ・姉妹都市・友好都市とのスポーツ交流の推進※		(成果指標)	
【基本方針2】健康づくりを楽しむスポーツの推進		① 国宝松江城マラソン参加申込者数 5,500人 (2019年:5,086人) ② まつえレディースハーフマラソン参加申込者数 2,700人 (2019年:2,423人) ③ 松江版地域スポーツコミッショナ 設立 (現在未設立)	
(成果指標)		基本施策(1)プロスポーツ等による地域活性化	
健康寿命(65歳平均自立期間) 女性21.66年 男性19.06年 (2017:女性21.05年 男性18.00年)		・地域を代表するスポーツチームの活動支援※ ・飲食店マップの配布	
基本施策(1)気軽に楽しめるスポーツの充実		基本施策(2)スポーツと観光との連携による地域活性化	
・スポーツ教室の開催※ ・スポーツ用具の貸出※ ・スポーツ・レクリエーションイベントの開催※ ・生涯スポーツ、ニュースポーツの指導者の養成※ ・障がい者スポーツを支える人材の養成※		・スポーツ大会の開催・誘致※ ・スポーツツーリズムの推進 ・松江版地域スポーツコミッショナの設立※ ・水辺、水上スポーツの推進 ・地域資源を活用したスポーツの推進 ・経済波及効果を検証する仕組みづくり ・なかうみスカイポートを活用したサイクリング・水上スポーツの推進	
基本施策(2)スポーツを通じた健康長寿社会の実現		・スポーツ大会等に参加する選手・関係者の属性・行動分析 ・コンベンション補助金の活用 ・体験型旅行商品として情報発信 ・運動と温泉の「美肌」効果による誘客促進 ・海外との交流事業に伴う観光振興 ・姉妹都市・友好都市とのスポーツ交流の推進※	
・地域における健康推進活動の推進※ ・介護予防体操の普及啓発 ・スポーツによる生活習慣病の予防※ ・「運動」と「食」による健康づくりの推進 ・スポーツをきっかけとした歯の健康づくり ・民間スポーツクラブ・スポーツ教室と連携した健康づくり※ ・大学との連携による健康づくり※		基本施策(3)スポーツ関連ビジネスの活性化	
・健康まつえ21推進隊とスポーツ推進委員の連携強化 ・地域おこし協力隊による市民向けスポーツイベントの開催※ ・スポーツ人材のU・Iターンの推進※ ・地元IT企業による健康増進アプリの開発※ ・「工コ通勤」による運動の習慣化の促進 ・健康遊具の設置※		・プロスポーツを核としたビジネスの創出 ・スポーツ人材のU・Iターンの推進※ ・eスポーツの推進による地域活性化の研究	
【基本方針5】スポーツ活動を「ささえる」環境の整備		(成果指標)	
(成果指標)		① 国宝松江城マラソン・まつえレディースハーフマラソン ボランティア協力者数 計2,000人 (2018年度:計1,588人) ② スポーツボランティアバンク(指導者・支援者などの登録制度) 創設 (現在なし)	
基本施策(1)スポーツを推進するリーダーの育成		基本施策(1)スポーツを推進するリーダーの育成	
・スポーツ指導者の養成※ ・地域おこし協力隊による市民向けスポーツイベントの開催※ ・働き盛り、子育て世代のスポーツ推進※ ・地域をめぐるウォーカリーの開催 ・スポーツゴミ拾いによる環境美化活動		・スポーツボランティア(指導者・支援者など)登録制度の創設 ・小学生のスポーツ活動の手引きの徹底 ・スポーツ推進委員の活動の充実 ・スポーツボランティアの養成	
基本施策(2)スポーツを推進する組織の育成・強化		基本施策(2)スポーツを推進する組織の育成・強化	
・競技団体の活動支援※ ・スポーツ関係団体への支援と連携 ・総合型地域スポーツクラブの活動支援と連携 ・松江版地域スポーツコミッショナの設立※		・スポーツ人材のU・Iターンの推進※ ・共創・協働マーケット ・スポーツを通じて地域課題の解決に取り組む住民団体への支援	
基本施策(3)スポーツ施設の整備・利活用		基本施策(3)スポーツ施設の整備・利活用	
・スポーツ施設の適切な管理運営 ・需要に応じたスポーツ環境の整備※ ・松江市総合体育馆の利活用によるスポーツ活動の推進 ・松江総合運動公園の再整備※ ・松江総合運動公園の駐車場対策※ ・スポーツ施設の利用促進		・施設予約情報の提供 ・子供たちが遊びたくなる公園づくりの推進 ・健康遊具の設置※ ・サイクリングコース、ランニングコースの整備・周知 ・学校体育施設の開放	